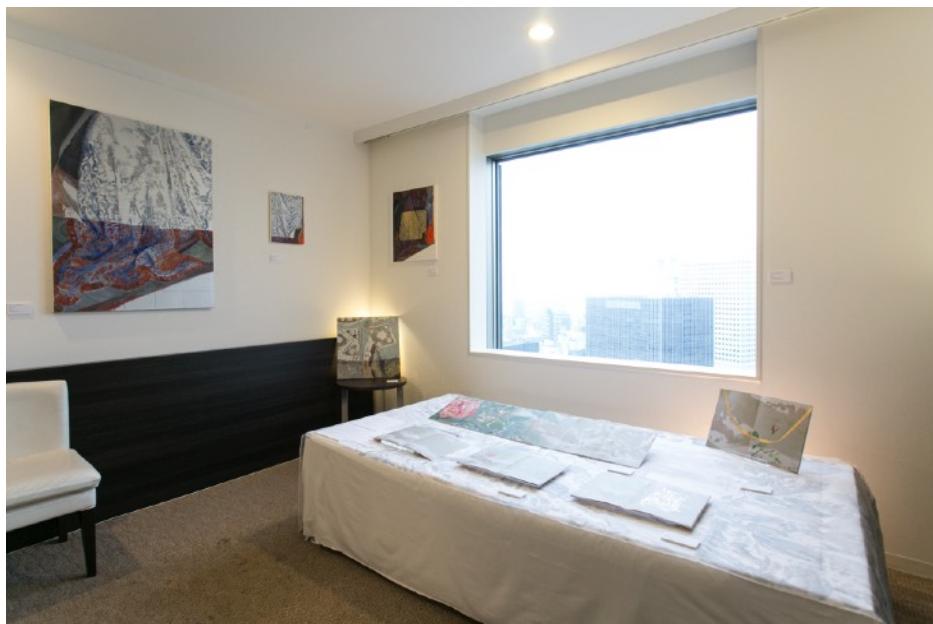




今年も開催！「ART OSAKA 2019」7月6日（土）－7日（日）
大阪で現代美術のギャラリーが一堂に会す年に一度のアートフェア
新たな動向や若手作家をいち早くチェック



A. アートコートギャラリー, ART OSAKA 2018 展示の様子 photo by Yuico Taiya

第17回現代美術のアートフェア「ART OSAKA 2019」を、7月6日(土)－7日(日)【内覧会：5日(金)】の日程で、ホテルグランヴィア大阪26階 (JR大阪駅直結) にて開催致します。

ART OSAKAは、現代美術に特化したアートフェアとして日本で最大規模であり、一番長く支持されてきた定評あるアートフェアです。参加ギャラリーは国内外より54ギャラリー（関西23、関西以外26、台湾4、韓国1）がラインナップ、内初出展は7軒、展示ブース数は69部屋に上ります。

当フェアの最大の魅力は、注目の若手・中堅作家から国際的に活躍する著名作家の、絵画・彫刻・写真・映像・版画、インスタレーションまで、ホテル客室を舞台にご観頂け、気に入った作品はその場でご購入いただける点です。コレクションをすることで始まる、アートとの新しい関係を深めてみてはいかがでしょうか。

大阪夏の風物詩「ART OSAKA 2019」是非お見逃しなきよう、皆様のご来場を心からお待ちしております。

本プレスリリースでは、みどころとしてベストプレゼンテーションアワードのご紹介から、注目ギャラリーの出展予定作家をご紹介致します。

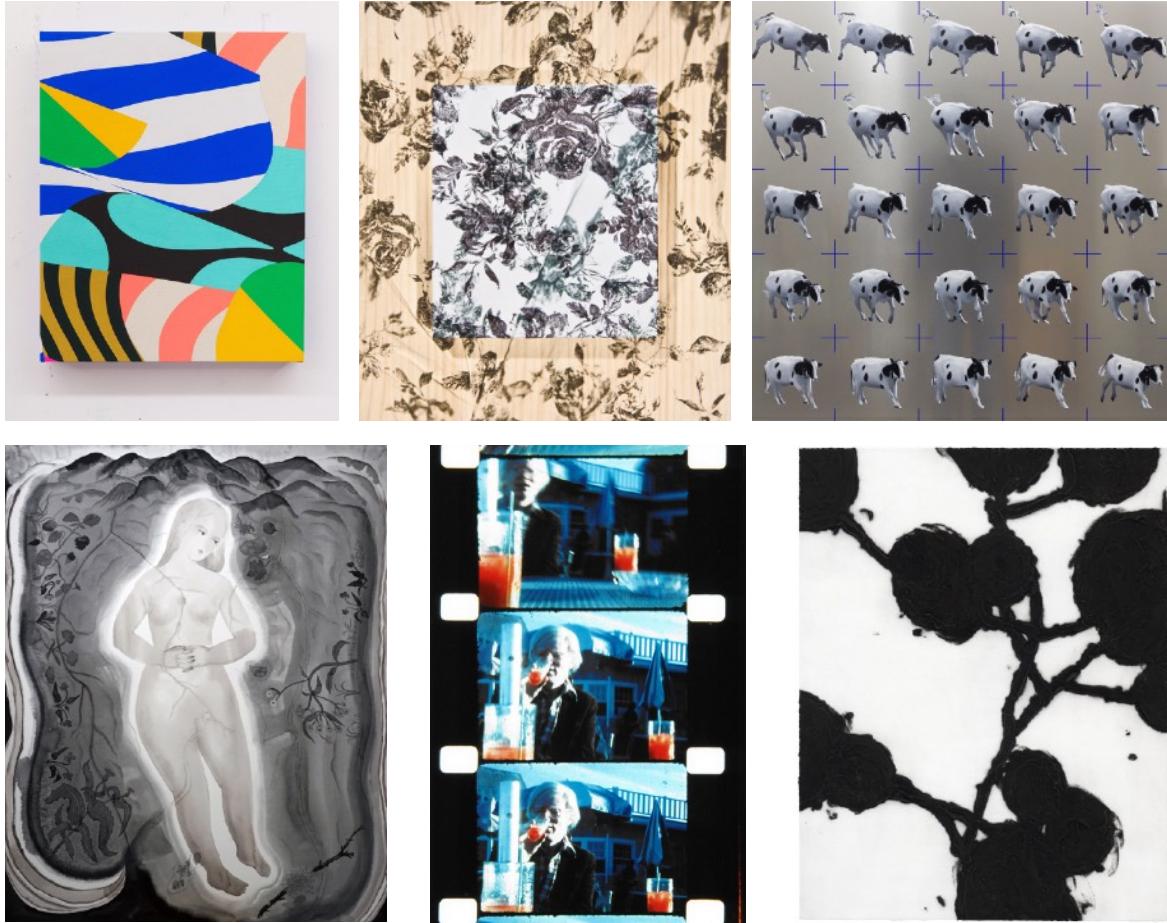
貴メディアでのご掲載をご検討くださいますよう、よろしくお願ひ致します。

みどころ1：ベストプレゼンテーションアワード今年も実施！

ART OSAKA 2019では、昨年好評だった「ベストプレゼンテーションアワード」を実施いたします。

本アワードは、ご来場者の皆様に最も魅力に感じたギャラリーブース(部屋)にご投票頂き、プレビューアワードとオーディエンスアワードの2つの賞を決定いたします。

投票用紙は当日配布されますので、来場者全員参加型の本アワードに是非ご参加ください。



左上から順に

1. 今井俊介《untitled》アクリル絵具、キャンバス 50×40cm 2019 / Hammock
2. 加納俊輔《Pink Shadow_02》C print on panel 45×40cm 2018 / Hammock
3. 新平誠洙《Inversion1 #1》油彩、アクリル、アルミ板 90×90cm 2018 / アートコートギャラリー
4. 鈴木愛弓《ランドスケープ》水彩紙、墨 162×130cm 2018 / CRSPY EGG Gallery
5. ジョナス・メカス《Andy Warhol at Montauk, 1971》C-print 30.5×20.2cm 2000 Ed.10 / ときの忘れもの
6. クリストイアーネ・レーア《無題》カーボランダム、紙 53.5×43.5cm 2019 Ed.30 / タグチファインアート

みどころ2: 新規出展ギャラリーが7軒 新たな動向や若手作家をいち早くチェック

今年の初出展ギャラリーは、関西から**GALLERY TOMO**(京都)、**+1 art**(大阪)の2軒、関東から**CRISPY EGG Gallery**(神奈川)、**AF-LABO**(東京)、**FUMA Contemporary Tokyo | 文京アート**(東京)、**MARUEIDO JAPAN**(東京)、**Hammock**(東京)の5軒です。

中でも注目なのは、東京の4軒の現代美術ギャラリー (HAGIWARA PROJECTS, KOKI ARTS, Maki Fine Arts, Satoko Oe Contemporary) によるコレクティブ、**Hammock**の出展です。Hammockとは、2010年以降に設立された同世代ギャラリーが集合し、ギャラリストと同世代の作家である30~40代のアーティストの社会的認知の向上を目指して活動する新しい形のプライマリーギャラリーの集合体で、ART OSAKA 2019への出展が実質的なお披露目です。各ギャラリーが1名ずつ作家を選出する形で、**今井俊介**(1978-)、**エヴァン・ネスピット**(1985-)、**加納俊輔**(1983-)、**鹿野震一郎**(1982-)の注目の中堅作家4人を紹介致します。

みどころ3: U-35セクション 今年も2軒のギャラリーが参加！

今年も35歳以下の若手作家を個展形式で紹介するセクション「U-35」を設けます。

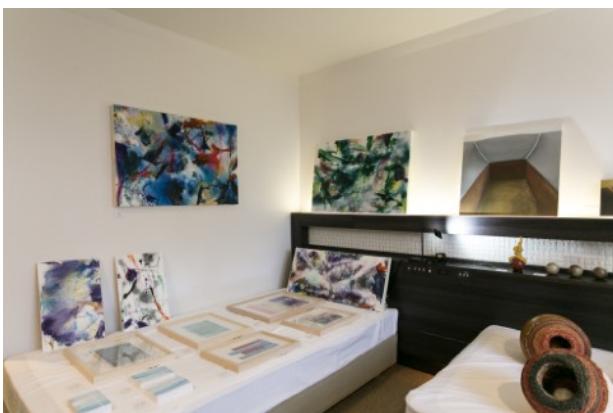
アートコートギャラリー(大阪)からは、複数の時間軸や光学原理によるさまざまな視覚効果を用いて、現代における絵画の時間と空間表現を探求する**新平誠洙**(1988-)を紹介。ART OSAKAでは、時間の経過と異空間の重なりをテーマとする《Inversion》シリーズの新作群を発表します。

CRSPY EGG Gallery(神奈川)からは、女性をモチーフに幻想的な絵を描く**鈴木愛弓**(1986-)を紹介。鈴木は関東を中心に活動しているため、関西で発表されることが稀なこの機会にぜひご覧ください。

みどころ4: 海外の著名アーティストまで余すことなくご覧いただけるのもART OSAKAの特徴

国内の作家のみならず、海外の著名アーティストの作品に出会えるのも54軒ものギャラリーが集うART OSAKAならでは。

ときの忘れもの(東京)は、今年1月に逝去した映画監督で詩人のジョナス・メカス(1922-2019)を紹介。日常的な記録の断片を集積し、再構成する独特的スタイル「日記映画」の創始者であるメカスの、80年代より自身で撮影した16mmフィルムから数コマ選び印画紙に焼きつける「フローズン・フィルム・フレームズ」(静止した映画フィルム)と呼ばれるシリーズの中から、写真やシルクスクリーンを発表します。タグチファインアート(東京)は、植物や動物の毛を素材にした立体作品で世界的に注目されているドイツの彫刻家クリスティアーネ・レーア(1965-)を紹介。調布の版画工房で滞在制作した12点の新作版画作品を中心発表します。



B. Note Gallery, ART OSAKA 2018 展示の様子 photo by Yuico Taiya



C. FINCH ARTS, ART OSAKA 2018 展示の様子 photo by Yuico Taiya

ART OSAKA 2019 出展ギャラリー

*がついているのは ART OSAKA 初出展

[大阪] TEZUKAYAMA GALLERY/ギャラリー風/DMOARTS/ギャラリーヤマグチ クンストバウ/
+1 art*/Yoshimi Arts/大阪芸術大学/アートコートギャラリー/ノートギャラリー/

ギャラリーノマル/Yoshiaki Inoue Gallery/studio J/カペイシャス/YOD Gallery/Nii Fine Arts

[京都] 芦屋画廊kyoto/アートゾーン神楽岡/GALLERY TOMO*/ヴォイスギャラリー/
MORI YU GALLERY/FINCH ARTS/COHJU contemporary art

[兵庫] 創治朗-Contemporary Art Gallery-

[愛知] アイン ソフ ディスパッチ/ジルダールギャラリー/GALLERY IDF/LAD GALLERY/GALLERY APA

[神奈川] CRISPY EGG Gallery*

[東京] Gallery OUT of PLACE/GALLERY KOGURE/ギャラリーかわまつ/MEM/小出由紀子事務所/
ときの忘れもの/万画廊/メグミオギタギャラリー/eitoeiko/TALION GALLERY/GALLERY 麟/

AF-LABO*/みうらじろうギャラリー/hpgrp GALLERY TOKYO/タグチファインアート/

FUMA Contemporary Tokyo | 文京アート*/KOKI ARTS/不忍画廊/MARUEIDO JAPAN*/

Hammock*

[韓国] Gallery Shilla

[台湾] Der-Horng Art Gallery/Galerie Grand Siècle/YIRI ARTS/AKI GALLERY

開催概要

開催日程：2019年7月5日(金)～7日(日)

プレビュー：2019年7月5日(金) 14:00 – 20:00 ※招待客・プレス関係者のみ

一般公開：2019年7月6日(土) 11:00-20:00

2019年7月7日(日) 11:00-19:00

※ご入場はフェア終了の1時間前まで

フェア会場：ホテルグランヴィア大阪 26階 (ワンフロア貸切り)

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田3-1-1(JR 大阪駅直結) T. 06-6344-1235(代表)

出展ギャラリー：54 ギャラリー

出展ブース数：69 ブース

入場料：¥1,800- / 1day pass *小学生以下は無料。但し必ず保護者同伴下さい。

*チケットはフェア会場にてお買い求めください。

主 催：一般社団法人日本現代美術振興協会

特別協力：ホテルグランヴィア大阪

協 賛：寺田倉庫 / TERRADA ART ASSIST株式会社 / ホルベイン画材株式会社 / 株式会社ダイム /

イリカフェ社 / プリムス株式会社

後 援：ART KAOHSIUNG / ワンピース俱楽部 / パトロンプロジェクト / アートのある暮らし協会

イベント協力：京都市立芸術大学 / 宝塚市立文化芸術センター、宝塚文化芸術センター庭園開設準備室

メディアパートナー：月刊アートコレクターズ / Art Scenes (アートシーンズ)

公式ウェブサイト：www.artosaka.jp

Twitter：https://twitter.com/ART_OSAKA

Facebook：<https://www.facebook.com/artosaka.jp>

Instagram：<https://www.instagram.com/artosaka.jp/>

広報用画像

広報用画像として、上記の通り昨年の展示風景 (A～C) 3点、出展予定作品画像 (1～6) 6点をご用意しております。画像が必要な方は、下記お問い合わせまでお気軽にご連絡ください。

画像使用の際はキャッシュ明記にご協力下さい。

また掲載が決まりましたら、掲載紙や PDF データを1部事務局までお送り頂くか、又は掲載先 URLをお知らせ下さい。

尚、最新情報は随時 公式ウェブサイト、facebook、twitter、instagram にて配信いたしますので、合わせてご覧いただければ幸いです。次回のプレスリリースは6月中旬を予定しております。

お問い合わせ先

一般社団法人日本現代美術振興協会

ART OSAKA / AiPHT 事務局 担当：宮本、川西、鈴木、山岸

〒 542-0062 大阪市中央区上本町西 4-1-68 T. 06-7506-9347 / E. info@artosaka.jp